

# 第3期事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日



## はじめに

本資料は、一般社団法人水土の技術研究協会（水土協会）第3期（令和4年4月1日～令和5年3月31日）事業実施状況をご報告するものです。

水土協会は、令和3年7月2日に設立総会を開催し、活動を開始しました。第3期末には正会員22名、賛助会員13社で活動しています。打ち続くコロナ禍の中、今期もリモートでの理事会を17回、賛助会員を中心とする勉強会を10回と活発な活動をしてまいりました。

また、令和4年6月にはグリーンハートインターナショナル（GHI）と共催して、ビックサイトで開催された、自治体関係者に向けた大規模な展示会である「自治体公共 Week 2022」に出展しました。本展示会では、昨期より鋭意、開発を進めてきた、今後、様々な場面での展開が期待される可搬タイプの一体型自己処理トイレである「未来くる BOX」のプロトタイプを展示して展示会参加者の多くの関心を得ました。また、展示会では多くの賛助会員の参加も得られ、今後の事業展開に多くの知見が得られています。

これらを基に令和5年3月には賛助会員の（株）ロイヤルエンジニアリングが「未来くる BOX」をベースとしたシステムの寒冷地での適応試験を山形県の西川町と共同で開始しました。また、令和4年11月には運転管理上の問題で不具合が生じていた20年ほど前に水土の技術を活用して大阪府池田市の五月山公園に設置されている公衆トイレについてGHI等により改修工事が実施され、今後の維持管理を含めて適正化が図られているところです。このように今期の活動を通して賛助会員の皆さまと協力して、具体的な成果を生み出す基盤づくりがなされつつあると言えます。

長きにわたったコロナ禍の収束が見えてきたこともあり、今後は正会員 & 賛助会員の皆さまとともに各地でのイベント活動による本技術と製品の普及および更なる技術開発に努めていきたいと考えていますので引き続きご協力をお願いいたします。

令和5年6月9日

一般社団法人水土の技術研究協会

代表理事 水落 元之

## 第3期事業報告目次

【第3期事業報告書】	1
(1) 法人の概況	1
1. 設立年月日	1
2. 定款に定める目的	1
3. 定款に定める事業内容	1
4. 会員の状況	1
5. 主たる事業所	1
6. 役員等に関する事項	2
(2) 法人の活動状況	(別紙)
1. 理事会&総会	
2. 賛助会員勉強会	
【第3期決算報告書】	(別紙)
貸借対照表	(別紙)
正味財産増減計算書	(別紙)
附属証明書	(別紙)
監査報告書	(別紙)

## 【第3期事業報告書】

### (1) 法人の概況

#### 1. 設立年月日

令和3年1月12日

#### 2. 定款に定める目的

本研究会は自然循環型で品質が安定し維持管理コストの低減が期待できる、自立型（メンテナンスフリー・エネルギー自給）浄化システム「水土浄化技術」を中心とした周辺の技術開発と理論構築を進めるため研究者の結集を図ることを目的に設立し、その目的に資するため次の事業を行う。

#### 3. 定款に定める事業内容

- ① トイレ汚水を修景用水にして再循環水利用することで上水道の利用量を低減し環境に良い社会の実現のための研究
- ② 参加会員の技術を結集し汎用品として市場供給可能とする水土浄化機器の製造システムの開発
- ③ 水土浄化技術の研究に関心と実績を持つ研究機関・企業・個人の結集
- ④ その他本研究会の目的を達瀬するために必要な事業

#### 4. 会員の状況

会員種別	R4年4月1日 ①	入会 ②	退会 ③	差引 ②－③	R5年3月31現在 ①＋②－③
正会員	24	0	2	-2	22
賛助会員	14	1	2	-1	13
特別会員	0	0	0	0	0
計	38	1	4	-3	35

#### 5. 主たる事業所

〒104-0061 東京都中央区銀座6-18-9 GIRAC GINZA8F bizcube

※2023年1月1日付けで移転

## 6. 役員等に関する事項

氏名	〒	住所
すがはら まさたか 菅原 正孝	631-0806	奈良県奈良市朱雀 5-1-1-68-101
みずおち もとゆき 水落 元之	305-0821	茨城県つくば市春日 2 丁目 13-8
なかがわ ひとし 中川 均	153-0063	東京都目黒区目黒 3-3-35-102
あらい みえい 新井 美泳	562-0036	大阪府箕面市船場西 3 丁目 7 番 16 号-202
ひが えみこ 比嘉 忍み子	905-0222	沖縄県国頭郡本部町字並里 775 番地
おだ かずお 織田 和男	564-0062	大阪府吹田市垂水町 1-10-23-505
ひろかわ とよみ 廣川 豊美	564-0052	大阪府吹田市広芝町 5-34-1005
おくむら いさお 奥村 勇雄  (監事)	144-0044	東京都大田区本羽田 3-8-3

### (2) 法人の活動状況

別紙「②第3期理事会活動記録③第3期会員勉強会記録」

### (3) 第3期決算報告

別紙「④貸借対照表⑤正味財産増減計算表⑥付属明細書（基金）⑦付属明細書（固定資産）」

### (4) 監査報告

別紙「⑧監査報告書」

### 第3期理事会活動記録

数詞	日時	場所	出席状況		決議事項
			理事	その他	
第12回理事会	令和4年4月8日	リモート開催・書面決議	6名	3名	1. 自治体公共Week展示会 他
第13回理事会	令和4年4月22日	リモート開催・書面決議	6名	5名	1. 会費徴収について 2. 新規賛助会員入会 他
第14回理事会	令和4年5月13日	リモート開催・書面決議	6名	4名	1. 第4回勉強会開催について 2. 自治体公共Week展示会 他
第15回理事会	令和4年6月10日	リモート開催・書面決議	4名	4名	1. 自治体公共Week展示会 2. 第2期事業報告・決算報告について 他
第16回理事会	令和4年6月24日	リモート開催・書面決議	4名	4名	1. 自治体公共Week展示会 2. 第2期事業報告・決算報告について 他
第17回理事会	令和4年7月8日	リモート開催・書面決議	4名	4名	1. 自治体公共Week展示会の報告 2. 第5回勉強会開催について 他
第18回理事会	令和4年8月5日	リモート開催・書面決議	6名	3名	1. 代表理事交代について 他
第19回理事会	令和4年8月19日	リモート開催・書面決議	5名	3名	1. 高専インフラテクコン 他
第20回理事会	令和4年9月9日	リモート開催・書面決議	5名	3名	1. 浄化槽について 2. 第6回勉強会開催について 他
第21回理事会	令和4年10月14日	リモート開催・書面決議	5名	3名	1. 第6回勉強会の報告 2. 第7回勉強会開催について 他
第22回理事会	令和4年10月28日	リモート開催・書面決議	4名	2名	1. 第7回勉強会開催について 2. 東京事務所の引っ越し 他
第23回理事会	令和4年11月18日	リモート開催・書面決議	4名	2名	1. 高専インフラテクコンの投票 他
第24回理事会	令和4年12月9日	リモート開催・書面決議	4名	2名	1. 第7回勉強会の報告 2. 登記住所の変更について 他
第25回理事会	令和4年12月23日	リモート開催・書面決議	4名	2名	1. 2023年の勉強会スケジュール 他
第26回理事会	令和5年1月13日	リモート開催・書面決議	3名	2名	1. 第8回勉強会開催について 2. 会報誌について 他
第27回理事会	令和5年2月10日	リモート開催・書面決議	4名	3名	1. 第8回勉強会の報告 他
第28回理事会	令和5年3月10日	リモート開催・書面決議	4名	3名	1. 第9回勉強会開催について 他

### 第3期会員勉強会記録

数詞	日時	場所	出席状況		テーマ
			賛助会員	その他	
第4回勉強会	令和4年5月27日	リモート開催	8社	12名	1. 会員からの営業報告 2. 講座『トイレの分類と水土』 3. 自治体のヒアリング・商品説明
第5回勉強会	令和4年7月22日	リモート開催	8社	9名	1. 展示会・営業報告 2. 講座『水環境に関するうんちく』
第6回勉強会	令和4年9月30日	リモート開催	10社 6社	9名	1. 会員からの営業報告 1. 五月山公園改修工事の報告
第7回勉強会	令和4年11月25日	リモート開催	+正会員3 名	9名	2. 中水再利用計画 3. 水土浄化システムのターゲットとは
第8回勉強会	令和5年1月27日	リモート開催	4社	7名	1. 三輪山勝製麺の設置工事の報告 2. 循環式仮設トイレの検討 3. ニーズヒアリングの報告
第9回勉強会	令和4年3月24日	リモート開催	5社	7名	1. 営業報告 2. リースについて 3. 維持管理現場について 4. 告知報告 (DMとフィードバック)

貸借対照表

2023年3月31日 現在

(単位：円)

資産の部		負債の部	
勘定科目	金額	勘定科目	金額
【流動資産】	1,264,383	【流動負債】	15,336
現金及び預金	1,264,383	預り金	15,336
		負債の部 合計	15,336
		純資産の部	
		【資本】	1,597,381
【固定資産】	348,334	基金	2,000,000
【無形固定資産】	348,334	利益剰余金	-402,619
ソフトウェア	348,334	その他利益剰余金	-402,619
		繰越利益剰余金	-402,619
		純資産の部 合計	1,597,381
資産合計	1,612,717	負債・純資産合計	1,612,717



## 正味財産増減計算書

2022年4月1日 から 2023年3月31日まで

(単位：円)

科目	当年度	前年度	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取会費			
正会員受取会費	190,000	210,000	-20,000
賛助会員受取会費	1,100,000	1,000,000	100,000
雑収益			
受取利息	15	31	-16
経営収益計	1,290,015	1,210,031	79,984
(2) 経常費用			
事業費			
広告宣伝費	300,000	473,010	-173,010
交際費	3,348	0	3,348
通信費	94	0	94
消耗品費	13,321	0	13,321
販売促進費	0	326,100	-326,100
支払手数料	134,585	99,000	35,585
地代家賃	46,200	85,360	-39,160
賃借料	0	105,900	-105,900
支払報酬	165,231	0	165,231
研究開発費	198,000	0	198,000
減価償却費	110,000	91,666	18,334
雑費	113,355	19,635	93,720
管理費			
租税公課	0	62,500	-62,500
支払手数料	136,000	0	136,000
支払報酬	110,000	0	110,000
雑費	0	227,760	-227,760
経常費用益計	1,330,134	1,490,931	-160,797
当期経常増減額	-40,119	-280,900	240,781
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
法人税等	70,000	11,600	58,400
当期一般正味財産増減額	-110,119	-292,500	182,381
一般正味財産期首残高	0	0	0
一般正味財産期末残高	-110,119	-292,500	182,381
II 一般正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	-110,119	-292,500	182,381

**基金の増減額及びその残高の明細書**

2022年4月1日 から 2023年3月31日まで

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基金	0	2,000,000		2,000,000
基金 計	0	2,000,000		2,000,000

固定資産の明細書

2022年4月1日 から 2023年3月31日まで

科目	資産名	供用年月	取得価額	償却方法 耐用年数	償却月数 償却率	期首増加資産	期首増加資産	期首減少資産	当期償却額	期末帳簿価額	償却累計額
ソフトウェア	ホームページ	R.3/6	550,000	定額 5	10 0.200	458,334			110,000	348,334	201,666
合計			550,000				550,000		91,666	458,334	91,666

令和5年6月9日

## 監査報告書

一般社団法人水土の技術研究協会

監事 奥村 勇雄

私は、一般社団法人水土の技術研究協会の令和4年4月1日から令和5年3月31日までの第3期事業報告、財務諸表およびこれらの付属明細書の監査について、次のとおり報告します。

### 1. 監査の方法及びその内容

理事会に出席し、会計帳簿、会計書類、重要な決裁文書を読覧し、当法人の理事及び事務局に随時説明を求めました。

### 2. 監査の結果

(1) 事業報告及びその付属明細書は、法令及び定款に従い当法人の状況を正しく表示しています。

(2) 貸借対照表、正味財産増減計算書およびその付属明細書は、当法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しています。

(3) 理事の職務の遂行に関し、不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実はありません。

以上